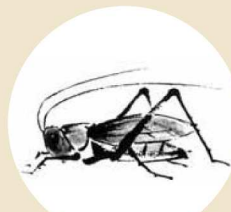




大津町の宝 からいも



今年のからいもフェスティバルは
11月11日(日)HSR九州にて



からいも掘り 陣内幼稚園

**健康食からいも
ほりだし君**

熊本県1位の生産量は290haの畑で7020tもの収穫量を誇り、人生いもいも(焼酎)にも23t使われています。

女性の好きな食べ物ベスト3はイモ、クリ、ナンキン。イモは「からいも」でこの時期、旬の味は焼いたり、煮たり、揚げ物、サラダ、汁物、お菓子等いろいろと形を変えて美味しく食べられます。また、ビタミンCもみかんと匹敵するほど豊富で加熱してもこれくらいに形で含まれています。

一番大事なことは良質の食物繊維を多く含んでいることで、排泄を助け、便秘を防ぐにはうってつけです。ガン、脳卒中、心臓病などの成人病予防に食物繊維が重大な役割を果たしています。健康増進にも大津町の「からいも」を大いに食べましょう。

議会の様子を来て 見て聞いてはいよ

次回は12月中旬予定です。

編集後記

30度を越す真夏日が10月初旬まで続き今、世界中が直面している最大の問題「地球温暖化」を身体で実感しました。熱中症は体育の授業中の中学生や高齢者が罹り亡くなられた方も今年は多かった様です。CO₂削減のためにゴミ減量と植林に本町は力を入

議会広報編集 特別委員会

委員長 長 俊彦
副委員長 荒木 ムツヨ
委員 鈴木 ムツヨ
委員 坂本 典光
委員 月尾 純一
委員 新開 則明

れています。焼却場建設の問題もあります。一人ひとりが出来るところから取り組む努力が必要のようです。

(鈴木)

“む” 無理が通れば道理がひっこむ
道理に合わないことを無理という。それでは道理とは何のことかという、物ごとのすじみちだと辞書にある。自然のままに生きていくのが人間としてもっともよいことで、それは、宇宙の大道に合致する生き方であるといったのは古代中国の哲人「老子」である。その考えによつてすべての物ごとを律してはじめて、すじみちがはつきりする。老子は“大道”という言葉をつかっているから、道に合致したこと、すなわち道理なのである。ところが道理という言葉のはじまりではないかと思える。

表紙の解説

樹木名 ムクゲ
科名 アオイ科
属名 フヨウ属

落葉低木で高さ3〜4m位で原産地は中国で別名ハチスとも言う。花期は7〜10月で花色は白・紅・紫などがあり一重と八重の品種がある。一日のうちに花が次々に開花し葉は卵形で浅く3裂し鋸歯である。実は1・5〜2cmの卵形の黄褐色で熟すると5裂して有毛の種子ができる。

この議会だよりはリサイクル推進のため再生紙を利用しています。